

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成26年11月20日 (2014.11.20)

【公表番号】特表2014-505663(P2014-505663A)

【公表日】平成26年3月6日 (2014.3.6)

【年通号数】公開・登録公報2014-012

【出願番号】特願2013-539932(P2013-539932)

【国際特許分類】

C 0 7 C 229/50 (2006.01)

C 0 7 C 233/52 (2006.01)

C 0 7 C 271/36 (2006.01)

C 0 7 C 235/14 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 25/24 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/138 (2006.01)

A 6 1 K 31/198 (2006.01)

C 0 7 D 249/12 (2006.01)

A 6 1 K 31/4196 (2006.01)

C 0 7 D 277/20 (2006.01)

C 0 7 D 277/36 (2006.01)

A 6 1 K 31/426 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 C 229/50 C S P

C 0 7 C 233/52

C 0 7 C 271/36

C 0 7 C 235/14 C

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 25/24

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 31/138

A 6 1 K 31/198

C 0 7 D 249/12 5 1 2

A 6 1 K 31/4196

C 0 7 D 277/36

A 6 1 K 31/426

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月1日 (2014.10.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

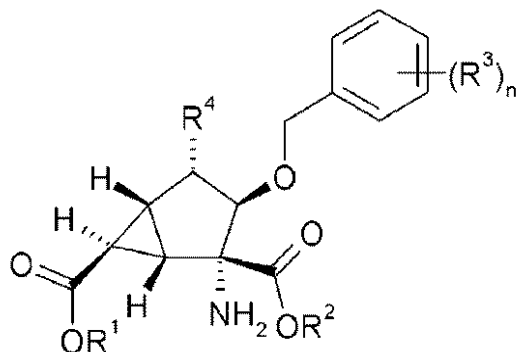
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の式の化合物

【化 1】



〔式中、 R^1 および R^2 は、各々独立して、水素、 $C_1 - C_3$ アルコキシカルボニルオキシメチル、 $C_1 - C_3$ アルキルカルボニルオキシメチルまたは $C_3 - 6$ シクロアルキルカルボニルオキシメチルであり；

R^3 は、独立して各存在において、メチル、フルオロまたはクロロであり；

R^4 は、ヒドロキシル、メチルカルボニルアミノ、ヒドロキシメチルカルボニルアミノ、メトキシカルボニルアミノ、イミダゾール - 2 - イルスルファニル、チアゾール - 2 - イルスルファニル、1, 2, 4 - トリアゾリルスルファニル、1 - メチル - 1, 2, 4 - トリアゾール - 3 - イルスルファニル、または 1 - メチル - 1, 2, 4 - トリアゾール - 5 - イルスルファニルであり；

n は、1 または 2 である〕

またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項 2】

R^1 および R^2 が各々、水素である、請求項 1 もしくは 2 に記載の化合物、またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項 3】

R^1 および R^2 が同じであり、かつ水素以外である、請求項 1 もしくは 2 に記載の化合物、またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項 4】

R^1 および R^2 が各々、イソプロピルオキシカルボニルオキシメチルである、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 5】

(1S, 2R, 3S, 4S, 5R, 6R) - 2 - アミノ - 3 - [(3, 4 - ジクロロベンジル)オキシ] - 4 - ヒドロキシビシクロ[3.1.0]ヘキサン - 2, 6 - ジカルボン酸である、請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項 6】

ビス({ [(1 - メチルエトキシ)カルボニル]オキシ } メチル) (1S, 2R, 3S, 4S, 5R, 6R) - 2 - アミノ - 3 - [(3, 4 - ジクロロベンジル)オキシ] - 4 - ヒドロキシビシクロ[3.1.0]ヘキサン - 2, 6 - ジカルボキシレートである、請求項 1 に記載の化合物またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の化合物、またはその薬学的に許容可能な塩と、薬学的に許容可能な担体、賦形剤または希釈剤とを含む、医薬組成物。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の化合物またはその薬学的に許容可能な塩を含む、うつ病性障害を処置するための医薬組成物。